

# 青葉だより

令和元年度  
夏号

## 喜びの顔

施設長 望月 美宏

当施設では、調理の活動があります。体に麻痺があると、野菜の皮むき等が上手くいきません。その為、道具を使って調理の練習をします。障がいになり、久々に調理する方もいます。子どもの頃から施設にいと、調理の経験がない方もいます。みんなで調理する姿は、皆楽しそうです。先日、「じゃがいもと絹さやのカレー風味ベーコン炒め」を作りました。味見をしてと料理を持ってきました。「おいしかったよ」と感想を言うと、本当にうれしそうな笑顔になりました。この笑顔に会いたくて、この仕事をしているんだよと叫びたい気持ちでした。

福祉に従事するようになり、30年以上が経過します。児童、高齢者、障害児、障害者と関わってきました。福祉を長く続けられたのは、利用者の笑顔だと思います。特に言葉で表現できない方は、表情から訴えを汲み取らなければなりません。表情の出にくい方は、口角が上がると、嬉しいことが分かります。嬉しい表情、笑顔は、やる気にさせてくれます。より良い笑顔を見たくて、新しい企画を行います。毎年行っている企画に比べ、多くの手間がかかります。しかしそこには、利用者の期待を超すものがあつた時、素晴らしい表情を見ることが出来ます。その笑顔で苦勞が報われます。すばらしい笑顔が職員を育ててくれます。

静岡医療福祉センター  
成人部

「健康で安心して  
生活できるように  
支援します。」

病気や事故等により  
身体に障害を持った方  
に、訓練や介護を提供  
し、ご本人自ら選択し  
た今後の生活が実現出  
来るよう支援すること  
を目的としています。

〒422-8006  
静岡県静岡市駿河区曲金  
5丁目3番30号

[TEL] 054-285-2402  
[FAX] 054-285-2449  
[E-mail]  
seijin-kousei@sizuoka-  
iryofukusi.jp



### 読まなくなった本を！

当施設の利用者は、本を多く読まれています。中には、もう読む本が無いと言っている方もいらっしゃいます。家で読まなくなった本がありましたら、御寄贈ください。

# 日々の生活の様子

当施設では、日中様々な活動を行っています。陶芸、絵画等創作活動、体を動かすチェアフィットネス、ストレッチ等、カラオケ、ゲーム等レクリエーション活動、理学療法士・作業療法士によるリハビリテーション、書字、発声、歩行等訓練活動を行っています。活動の様子の一部を紹介したいと思います。

## 陶芸

陶芸では、土を練り、成形、絵付け、焼きまで行います。湯呑み、皿の他に置物、ランプシェードとさまざまな物を制作しています。自分のイメージした物を形にしていきます。毎年多くの作品展に出品し入賞することにより、励



## 絵画

絵画では、油絵から、塗り絵まで、多岐に渡り制作をしています。講師のアドバイスの元、大作に挑戦する人もいます。いつも和気あいあいとしています。

## パソコン訓練

ワードからエクセルまで習得を目指していますが、利用者は、ユーチューブを見ていることが多いです。だから訓練風景も笑顔。



## チェアフィットネス

チェアフィットネスは、椅子に座って行うフィットネスです。元気な講師の掛け声にひっぱられ、みんな一生懸命です。終わった時には、額に汗がにじんでいます。



## 音楽療法

みんなで、楽器演奏、歌唱等おこないます。曲は、少し懐かしい曲が多く、みんなの青春時代と重なる物が多く、参加率の高い活動の一つです。



## 園芸

屋上を利用して、園芸作業をしています。春は草花。夏は野菜を作っています。しかし、芽が出る時はカラスが掘り起こし悪戦苦闘。少し育つと強風との戦い。少しの収穫でも喜びはいっぱいです。



## クッキング

メニュー作りから、食材の買い物。調理を行っています。自分の作った物はおいしいです。しばしば調理よりも食べることがメインになっています。

## 理学・作業療法

児童部の理学療法士、作業療法士の協力体制のもと、機能の維持・向上のためリハビリテーションに励んでいます。



みんなの好きな活動の一つです。みんなの歌を聞いていると、青春時代を過ごした曲が多く、個々の青春時代が目に見えます。

## 七夕飾り作成



今年度は清水の七夕祭りに合わせて利用者様と七夕飾りを作成しました。

清水銀座商店街様や清水商工会様からのご協力で七夕飾りの基になる竹の骨組みを貸して頂きました。竹の骨組みに台紙を張り合わせ、その上に利用者様と一緒に折ったお花紙を貼って行きました。

利用者様と話ながらお花紙を折って行ったので時間はあっという間に過ぎてしまいました。

絵画の講師と一緒に清水港に寄る客船や、彦星と織姫やイルカ、カモメを悪戦苦闘しながら、そして楽しみながら作ることが出来ました。

異動

## 奥川詩織さん



4月より小鹿なでしこ苑から、静岡医療福祉センター成人部に異動になりました。  
成人部の利用者さんの雰囲気は前の職場とまた少し違って、こちらに異動して毎日が新しい経験で勉強になります。ご迷惑お掛けすることあると思いますが、宜しくお願いします。

新規

## 清水彩衣さん



4月より静岡医療福祉センター成人部に所属となりました。  
学校での学びを活かすだけでなく、働く中で出会う気づきともしっかりと向き合い、その気づきから発展して考えられるような支援員になりたいです。  
まだまだ分からない事が多く、たくさんのご迷惑をお掛けする事と思いますが、これから宜しくお願い致します。

新規

## 増田千尋さん



4月より静岡医療福祉センター成人部に所属になりました、増田千尋と申します。  
これから、生活支援員としても社会人としても成長できるよう、様々な経験を積み、一つひとつのことに真面目に取り組んでいきたいです。  
そして、利用者さんとの関わりを大切にしていきたいです。宜しくお願い致します。

## 編集後記

今年度の成人部はベテランが異動で抜けましたが20代の職員が3人増えました。新入職員のエネルギーに負けないように、また自分が新入社員だったころの初心を振り返り忘れない様にしたいです。そして新入職員に仕事を教えることで、普段の業務を振り返る機会にしたいと思いました。（渡邊）